

(様式2)

平成 26 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1571300241		
法人名	社会福祉法人つばめ福祉会		
事業所名	グループホーム白ふじ		
所在地	新潟県燕市秋葉町4丁目5番地19		
自己評価作成日	平成27年2月6日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaigokensaku.jp/15/">http://www.kaigokensaku.jp/15/</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成27年3月20日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

法人の経営理念に基づき、事業所の重点項目として掲げた目標の下に、お客様本位のサービス提供に取り組んでおり、主なるものとして、お客様一人ひとりが「その人らしく」生活できるように、個々のニーズにあったサービスの提供を心がけている。具体的には、事前に各担当職員が専用のモニタリングシートで1ヶ月間の生活状況を確認・評価し、適時モニタリング会議を行い、現状の援助・介助等を職員間で共有できるよう努めている。また毎月グループホーム会議を開催し、研修の伝達報告会や各種訓練の実施、お客様に関する情報の共有や業務上の連携強化に関する話し合いを行い、よりよいサービスが提供できるように努めている。

専門職との協働では、法人内の看護師と医療連携を図り、日頃から健康状態の確認や、必要に応じて助言指導を受けている。また、作業療法士に個々の生活に即した介護方法の指導を受け、安全・安心で専門性の高い介護に取り組んでいる。専門的な知識技術の習得においても、法人内の地域密着型3事業所と日頃から情報をやり取りしながら、研修や職員育成に共同で取り組んでいる。

地域との繋がりに、法人内ボランティアコーディネーターが外部との窓口となり、多数のボランティア訪問や近隣の保育園、中学校との継続的な交流活動が行われ、お客様の楽しみ、張り合いとなった。

今年度は法人全体で満足度調査を実施し、お客様やご家族からホームでの生活について様々な意向や要望をお聞きすることができた。これらの結果を日々の生活や自立支援、生きがい活動に生かすために、改善提案を協議し、実施に向け取り組みを始めている。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

燕市を中心に多数の福祉サービス事業を展開する社会福祉法人が運営している。事業所の建物は、2階建ての会社の社員寮を改築したもので、ホールや談話室、浴室などがある共有スペースと居室がある居住棟に分かれており、廊下には段差や階段があるが、手すりやスロープを取り付けて安全に過ごせるよう環境整備がなされている。安全に配慮しながら、ももとの構造である段差や階段を生活リハビリとして活用し、利用者の健康維持につなげている。

事業所の目の前には中学校、近隣に保育園や小学校があり、積極的な交流がなされている。行事や催しだけでなく、保育園児がサツマイモの育ち具合を見に来るなど、気軽に立ち寄りてもらいお互いが行き来する関係が構築されている。ボランティアの関わりも多く、日常的な買い物や外出、行事など様々な形で協力を得ながら、利用者の生活を支援している。地域とは、利用者とともに清掃活動に参加したり、近隣スーパーへ買い物に行くなどの近所付き合いや、地域向けの広報紙を配布して地域と関わり、理解を得ている。

職員は、利用者との日々の関わりや個別面談を通して思いや意向を共有し、介護計画に反映させている。「みんな元気に笑顔で楽しく」という事業所理念を、家族と共有し協力しながら本人本位のケアを実践している。